



西中島小学校 検索

校長先生からのメッセージ

本校は、昭和9年(1934年)に創立され、今年度、創立90年目を迎えます。本校では、学校教育目標「互いに思いやりを持ち、自ら挑戦する子どもを育む～『元気・根気・本気の西中島小』～」を掲げ、知・徳・体のバランスのとれた教育活動に取り組んでいきます。児童の笑顔があふれ、学校が楽しいと思えるよう、PTA・地域とともに教育活動を進めていきたいと考えます。

- ・元気のある学校(互いに思いやる心・あいさつと生活リズムを大切にする態度・意見交流する授業)
- ・根気強く取り組む子(自分の目標に向かって取り組む姿・失敗を恐れず取り組む姿)
- ・本気になる瞬間(興味・関心を高め、考えることのできる授業・環境づくり)

● 学校運営に関する計画

【安心・安全な教育の推進】

- 互いに助け合い、人への思いやりをもつことのできる子の育成。
 - ・道徳の授業を充実させ、互いの違いやよさを認め合えるようにする。
- 自ら挨拶することや時間を守って行動する力を育む。
- 児童一人一人に寄り添って支援を行い、学習機会の保証を進めていく。
 - ・ICT機器を活用したり、外部機関と連携したりして学習を充実させていく。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 児童が主体的に質問したり、考えを発表したりする授業展開ができるようにする。
 - ・サポーター等の入り込み指導により、児童一人一人の個に応じた学習指導の充実を図る。
 - ・外部講師を招いて研究授業に取り組み、児童が互いに考えを交流できる授業展開を進める。
- 心身ともに健康で、主体的にすすんで運動や健康づくりに取り組むことができる子どもを育てる。
 - ・スポーツ集会等の取組を通して体を動かすことの喜びを知り、進んで体力づくりに取り組む子どもを育てる。
 - ・清潔しらべを基に自分の健康を考え、自ら実践する子を育てる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 図書館司書と連携して図書室を整備し、読書好きを増やしていく取組を進める。
- ぐんぐんタイムを設定して、基礎基本の定着を図る。

● 令和4年度全国学力・学習状況調査結果

※大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表しない。

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

【国語】児童が意欲的に学習に取り組むことができるような課題設定を考えることを重点にして授業づくりを行い、授業の中で自分の考えをまとめ、新たな発見ができるように進めていく。授業の中で獲得した力を生かして様々な言語活動に取り組み、生きて働く力を育んでいきたい。また授業の中でたくさんの本に触れることができるような言語活動を設定し、進んで読書をする子どもの育成を図っていきたい。

【算数】授業のなかで、既習事項をもとに自分の考えを発表させたり、他の意見と比較させたりしながら、筋道を大切にできる子どもの育成を図っていきたい。

● 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

※大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるとしており、本校では調査結果は公表しない。

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

昨年度は夢授業や淀川区の事業を活用し、オリンピックメダリストやダンスの講師などを招いて専門分野の技術や楽しさについて教わる事ができた。今年度も様々な事業を活用して専門性を持った外部の講師を招き、運動の楽しさや体の使い方を学ぶことができる機会を設けたい。体育学習において一部の児童だけで進むようなことにならないような学習展開を進め、互いに教え合ったり、動きを見せ合ったりする課題解決学習を取り入れた展開を充実させる。業間にNST(西中島スポーツタイム)を実施し、各運動の基礎となる運動(遊び)に取り組み、心を体をほぐすようにしている。

「知」の育成



【ぐんぐんタイム】朝の時間や5時間目の5分間に、デジタルドリルを活用して、計算や漢字などの基礎基本の学習を進めています。



【外国語学習・英語モジュール】朝学習(水・木曜日)で1年生から英語学習を実施しています。3～6年生の英語の授業にはネイティブの先生が参加します。



【読書の推進】児童がおすすめの本を図書委員会が発表やプレゼンテーションを使って紹介することで、読書に興味をもって取り組めるように進めています。



【学習発表会と図画作品展】隔年で実施しています。一人一人が発表や演技、合奏などに取り組み、みんなで1つのものを創り上げる良さを味わいます。

「徳」の育成



異学年間の交流を充実させています。児童集会やなかよしフェスティバル、全校遠足などもたてわり班で実施し、学年を越えた仲間づくりができています。



あいさつ週間やろうか階段を正しく歩こう週間を通して、あいさつの大切さや学校のきまりを守る事の大切さを学びます。



【いじめについて考える日】には全校朝会で講話を聞き、全学年で道徳の授業を実施して、自分や友達を大切にすることを学びます。

「体」の育成



月1回程度15分休みにスポーツ集会を行い、たてわり班で交流しながら体を動かします。



トップアスリートによる「夢授業」や外部の講師を招く事業を積極的に活用して、専門性を生かした取組を進めます。昨年度は体操のメダリストやダンスの講師を招きました。



清潔しらべや健康教室を通して、児童が自分の健康について考え、心身を大切にすることを学びます。

